

# 医師・看護師・介護職員的大幅増員を 日本医労連増員闘争ニュース

第 133 号  
2011 年 5 月 16 日  
日本医労連増員闘争本部  
TEL: 03-3875-5871  
FAX: 03-3875-6270



秋田県医労連は 50 名参加で、パレードからスタート。・署名宣伝、救援募金活動を行い、179 筆集約しました。その後日本医労連・田中中央執行委員長の講演を受け、各支部・単組の取り組みを交流しました。



秋田「さきがけ」新聞より



医療従事者の増員などを訴えたデモ行進 秋田市中通

秋田県内 28 病院の労働組合が加盟する秋田県医労連（中村秀也執行委員長、約 6 千人）は 15 日、医療現場の労働条件改善を訴える「春のナースウエーブ行動」を秋田市で行い、看護師や検査技師ら約 50 人が街頭をデモ行進した。

開会式では、県医労連の泉谷みどり看護闘争委員長が「東日本大震災の被災地などで医療従事者が不足している

「医師、看護師増やせ」  
JR 秋田駅周辺

状況が明らかになった。地域医療の重要性をアピールして「いつ」とあいつ。参加者は白衣姿で約 30 分間、JR 秋田駅周辺などをデモ行進。「医師や看護師を増やせ」「長時間夜勤に反対」「政府の責任で被災地の医療の確保を」などと訴えた。

このほか日本医労連の田中千恵子中央執行委員長が講演し、被災地で医療従事者が活動する様子などをスライドで紹介した。同駅前でいった署名活動では 179 人分の署名が集まった。日本医労連が今後、全国分を集約し国会に提出する。

(那須智子)

